

第一工科大学(自然環境工学科:田中教授)とRTK研究会(梅木・石澤)は、(公財)鹿児島県建設技術センター「地域づくり助成事業」「GNSS測位の測位検証と中山間・離島での活用」について、第一工科大が行っている、日本版GPS「みちびき」のサービスであるCLAS信号からの測位とRTK-GNSS測位との測位検証を行う。

第一工科大学では、国土地理院への民間等電子基準点の登録が完了し、衛星測位による研究検証のノウハウを蓄積しており、RTK研究会ではRTK-GNSS測位による検証を重ねることで、高精度測位・位置情報を発信するための基地局の増設、衛星測位を身近に活用できる環境の整備を目指す。

RTK研究会は離島でのRTK-GNSS基準局は初めてであり、9月中旬をめぐりに日本版GPS「みちびき」のサービスCLAS(受信機は三菱電機(株)AQLOC)とRTK-GNSS基準局(西之表市((株)坂下工業)に設け、との測位検証を実施し衛星測位による精度の確認と利活用の検討を行う予定である。

## 地域づくり助成事業

鹿 建 技 第 67 号  
令和 3 年 8 月 10 日

RTK研究会  
石澤 直樹 様

(公財)鹿児島県建設技術センター  
理事長 中迫 隆義

公財鹿児島県建設技術センター  
理事長 印

地域づくり助成事業 交付決定通知書

令和3年5月21日付けで申請のあった研究又は活動については、助成すべきものと認め、下記のとおり、交付を決定しましたので通知します。

記

1 研究又は活動のテーマ GNSS測位の測位検証と中山間・離島での活用

2 申請額

3 交付決定金額

4 交付の条件

地域づくり助成事業実施要綱に基づき適正に事業を実施すること。

## GNSS測位の測位検証と中山間・離島での活用

### 計 画 書

#### 4 研究又は活動の目的

本研究では、次の2つのテーマについて研究したい。

- (1) 鹿児島県においては、中山間及び離島・桜島を抱え自然災害のリスクも高い。今回、国土地理院より九州初の登録となった第一工科大学の民間等電子基準点とRTK研究会の既設基準局を利用し、中山間及び離島での精度検証と、災害緊急時における活用法について検討する。同時に、県下におけるGNSS測位の普及拡大に努めたい。
- (2) 日本版GPS「みちびき」は、基準局を設置することなく現在位置を正確に求めるための情報(センチメートル級測位補強情報)CLAS信号(L6D信号)を送信している。このサービスは、測量、情報化施工、IT農業での利用を想定しており、特に、測量においては、3~4級の基準点測量や写真測量の標定点測量への利用が望まれている。しかしながら、測位補強を送信するL6信号は、高額な専用の受信機が必要であり、普及のネックになっている。そこで、本研究では、低価格の評価版受信機を用いて、RTK-GNSSとの精度比較と利便性の検証をおこなう。

## 民間等電子基準点登録通知書

国 地 企 技 第 11 号  
令和 3 年 5 月 19 日

学校法人 都築教育学園 第一工科大学  
学長 都築 明寿 殿

国土地理院長

民間等電子基準点登録通知書

令和3年5月7日付けで登録の申請のあったGNSS連続観測局は、性能基準に適合するものと認め、民間等電子基準点として登録したので通知する。

記

1. 申請者名 学校法人 都築教育学園 第一工科大学
2. 類別分類 C 級
3. 民間等電子基準点名 kir11
4. 登録番号 No. 3
5. 登録年月日 令和 3 年 5 月 19 日
6. 所在地 鹿児島県鹿児島市田分中央一丁目10番2号
7. 国家座標 緯 度 : 31° 44' 48.600"  
経 度 : 130° 46' 12.412"  
標 高 : 28.7m  
標高精度 : 60.2m
8. 特記事項 Stripによるリアルタイム、RTDM(1秒データ)方式  
国土地理院管理番号「0303」

## CLAS(シーラス)

### センチメートル級測位補強サービス (CLAS) 概要

